

一宮町長
馬淵 昌也

皆さまは、マダニという虫をご存知でしょうか。体長は数ミリですが、草むらの葉の上などについて、そこを通る動物の体に取り付いて、血を吸ういやな虫です。

実は先日、このマダニに刺されました。庭で草刈をした次の日、お風呂に入った時、ももの辺りが赤く腫れているのを発見しました。感覚がなかったのに、気にしていなかったのですが、お風呂を出たあとよく見ると、腫れたところに、灰色の出っ張った部分があります。引っ張っても、なかなかとれず、ぐっと力を入れたりようやく取れました。手にとってよく見てみると、それは体長5ミリほどのマダニだったのです。脚を動かして、お風呂でゆであられても、まだ生きていました。

私は、かつて福井県の白山に登ったときに、やはりマダニに刺されたことがあります。そのときも、下山して温泉に入ったとき、腹部に取り付いているのを発見しました。どうもお風呂に入ることによって刺されているのを発見する度合いが高いようです。

このマダニは、いわゆるダニの仲間ですが、実は結構危険な虫で、刺されると

ライム病や重症熱性血小板減少症候群（SFTS）などの、ウイルス感染症を引き起こすことがあるそうです。SFTSの場合、かなり重篤な症状が出ることもあるようです。小さな虫ですが、注意が必要です。服装などに隙間をつくらず、刺されないようにすることがなにより大事です。

我が家の猫は、屋内で飼っていますが、過去に外に逃げ出したことがあります。その折に、体に数匹のマダニに食いつかれて帰ってきましたので、我が家の付近の草むらに、生息していることは明らかです。今回も自宅付近で刺されました。この虫は都会の公園でも発見されているそうですが、やはり自然の豊かなところに多いようです。一宮町では、最近、インシシはじめ野生動物が増えているので、マダニも増えているかもしれません。

今回、私は手でマダニを取り除きましたが、これは結構慎重に行わなくてはならないようです。万が一刺された場合には、一番よいのは医療機関で診療を受けることだと思います。これから草の勢いが増し、草刈の機会も増えることと思います。どうぞで十分に注意をしていただくといい、お願いを申し上げます。